Hisense

# ルームエアコン

**家庭用**

## 取扱説明書 保証書付き

| 室内ユニット品番 | 室外ユニット品番 |
|---|---|
| HA-MH22S-W | HC-MH22S |
| HA-MH25S-W | HC-MH25S |
| HA-MH28S-W | HC-MH28S |
| HA-MH22TE7-W | HC-MH22TE7 |
| HA-MH28TE7-W | HC-MH28TE7 |



**日本国内専用**

Use Only in JAPAN.

このたびはハイセンスエアコンをお買い上げいただきましてありがとうございます。

**この取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。**

- 「安全上のご注意」（☞ 3 ～ 5 ページ）は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。
  お読みになったあとは、いつでもご覧になれるよう「据付説明書」と一緒に保管してください。
- 据え付けや取り外しには、専門技術が必要です。必ずお買い上げの販売店にご相談ください。

# もくじ




**製品の紹介 2**

特長 2

**安全上のご注意 3**

**各部の名称 6**

室内ユニット 6
室外ユニット 6
リモコン 7

**リモコンについて 8**

電池の入れかた 8
操作のしかた 8
リモコンドアの取り付け・取り外し 9
リモコンドアの取り付け 9
リモコンドアの取り外し 9
リモコンアドレス設定
（お買い上げ時の設定：リモコン A） 9
設定方法 9

**使いかた 10**

運転モード 10
運転モードの選択 10
温度設定 10
自動運転 10
冷房運転（お部屋を涼しくする） 10
暖房運転（お部屋を暖かくする） 11
除湿運転 11
送風運転 11
停止 11
いろいろな設定 12
風量設定 12
上下風向調整 12
左右風向調整 13
便利な機能 13
おやすみモード 13
内部クリーン、解凍洗浄 13
入・切タイマー 15
パワーセーブ設定（お買い上げ時：切） 15
しずかモード設定 16
ハイパワーモード設定 16
フィルター自動おそうじ機能（工場出荷時：オン） 17
体感モード設定（お買い上げ時：切） 18
天井送風、床暖房送風 18
ボタンロック（お買い上げ時：切） 19
Hi-nano モード設定（購入時：オフ） 19
機能メニュー 19
スマートフォンでエアコンを操作する（Wi-Fi） 20

**お手入れのしかた 21**

おそうじ機構 21
前面パネル 21
取り外し方 21
取り付け方 22
ダストボックス、フィルターユニット 22
取り外し方 22
フィルターユニットのお手入れ 23
取り付け方 24
本体・リモコン 25
フラップ 25
長期間使用しないとき 25
使い始めるとき 26
点検整備 26

**使用上の注意 27**

応急運転方法 27
霜取運転 27
保護機能 27
運転条件 27
据え付けについて 28
据え付け場所について 28
騒音にもご配慮を 28
運転ランプが点滅するとき 28
サービスコードのご確認（点検モード） 29

**故障かな？！と思ったら 30**

**アフターサービスについて 32**

**長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について 33**

本体への表示内容 33
設計上の標準使用期間とは 33
経年劣化とは 33

**仕様 34**

# 製品の紹介




家庭用エアコンには GWP（地球温暖化係数）が 675 のフロン類（R32）が封入されています。
地球温暖化を防止するため、移設・修理・廃棄にあたってはフロン類の回収が必要です。

**冷媒の「見える化」表示について**

この表示は、家庭用エアコンに温暖化ガス（フロン類）が封入されていることをご認識いただくための表示です。
エアコンの取り外し時には、フロン類の回収が必要です。
廃棄時には家電リサイクル法の制度に基づき適正な引き渡しをしていただければ、確実にフロン類の適正処理がなされます。



## 特長

### ■どっちも解凍洗浄

室内と室外ユニットの熱交換器の洗浄・乾燥を行い、熱交換器のフィンに付着するホコリや油の汚れを取ります。（☞ 14 ページ）

### ■内部クリーン（カビ防止）機能

冷房・除湿運転停止後、室内ユニットの内部を乾燥させ、カビや雑菌を発生しにくくします。（☞ 13 ページ）

### ■フィルター自動おそうじ機能

エアフィルターに付着したホコリを自動でブラシがかきとり、ダストボックスに回収します。（☞ 17 ページ）

### ■撥水エアフィルター

水を弾く撥水機能を持つフィルターで水洗い時も速乾、清潔です。（☞ 23 ページ）

### ■ハイパワー冷暖房

最大パワーで運転します。帰宅時などにすばやく冷やしたり、暖めたりしたいときにお使いください。
（☞ 16 ページ）

### ■ Wi-Fi 機能

専用アプリをダウンロードしたスマートフォンから、エアコンの操作をすることができます。（☞ 20 ページ）

### ■ニオイが付きにくい熱交換器

熱交換器に異臭成分を吸着しにくいプレコート剤を採用しています。

### ■不在節電

本機は検知範囲内に人がいるかどうかを感知し、誰もいない場合は省エネ機能が作動します。

# 安全上のご注意

お使いになるご本人や周囲の人々への危害・物的損害を未然に防止するため、この「安全上のご注意」をよくお読みいただき、正しくお使いください。



| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
|  | この機器は微燃性冷媒を使用しています。冷媒が漏えいした場合、周囲に着火源があると発火する可能性があります。 |  | 取扱説明書をよくお読みください。 |  | 必ず据付説明書を参照しながらサービスを行ってください。 |

## 表示の分類

本書では、必ずお守りいただく事項を以下のように分類しています。

| | |
|---|---|
| ⚠ **警告** | 人が死亡したり、重大な損害を受ける可能性がある内容を示します。 |
| ⚠ **注意** | 人が負傷したり、物が破損する可能性がある内容を示します。 |

## 図記号の意味

| | |
|---|---|
|  | してはいけない内容を示します。 |
|  | 必ず実行しなければならない内容を示します。 |

## ⚠ 警告

### 電源プラグ・コード



- **■ 延長コードの使用、タコ足配線をしない**
- **■ 運転中にプラグを抜かない**
- **■ 濡れた手でプラグの抜き差しをしない**
  - 感電や火災の原因になります。
- **■ コードを持って抜かない**
  - 断線による発熱や発火の原因になります。
- **■ 束ねたり、引っ張ったり、重い物を載せたり、加熱したり、加工したりしない**



- **■ プラグは根元まで確実に差し込む**
  - 接触不良による感電や火災の原因になります。
- **■ 定期的にプラグのホコリを乾いた布でふき取る**
  - 湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

### 据え付けや移設・修理時

**必ずお買い上げの販売店または専門業者に依頼してください。**



- **■ 指定冷媒（R32）以外は使用しない**
  - 故障や破裂、けがの原因になります。
- **■ お客様自身でエアコンの据え付けや移動、修理、再設置はしない**
  - 感電や火災、けがなどの原因になります。
- **■ お客様自身で室内外ユニット接続電線の交換はしない**
  - 感電や火災、けがなどの原因になります。
- **■ ふろ場など、水がかかったり、湿気の多い場所には設置しない**



- **■ 必ずエアコン専用の電源コンセントを使用する**
  - 火災の原因になります。
- **■ アースや漏電遮断機が設置されていることを確認する**
  - 感電や火災などの原因になります。

■ **可燃性ガスの漏れるおそれのない場所に据え付けされていることを確認する**
- 万一ガスが漏れてユニット周辺にたまると、発火の原因になります。

■ **エアコンが冷えない、暖まらない場合は、冷媒の漏れが原因のひとつとして考えられるので、お買い上げの販売店に相談する**
- 冷媒は安全で、通常漏れることはありませんが、万一室内に漏れ、ファンヒーターやストーブ、コンロなどの火気に触れると有害な生成物発生の原因になります。

## 異常時

■ **直ちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜く**
- 発煙・火災・感電の原因になります。

**異常・故障例**
- 電源プラグ、電源コードが異常に熱いとき
- 電源プラグが変色している
- 焦げ臭い二オイがする
- 異常な音やガタガタと振動する
- ブレーカーが頻繁に落ちる
- 室内ユニットから水が漏れる

**お買い上げの販売店へ点検・修理を依頼してください。**

## 運転時や取り扱い時は

■ **室内・室外ユニットの吸込口や吹出口、すき間から指や棒などを入れない**
- ファンが高速で回転しているため、けがや故障の原因になります。

■ **リモコンを乳幼児の手の届くところに置かない**
- 誤操作による体調悪化や電池誤飲の原因になります。

■ **リモコンの乾電池は、＋、－を逆に入れない**
- ショートによる発火や液漏れの原因になります。

■ **長時間、冷風（温風）を体に直接当てたり、体を冷やしすぎたりしない**
- 体調不良の原因になります。特に乳幼児や高齢者などにはご注意ください。

■ **濡れた手で本体のボタンを操作したりしない**
- 感電の原因になります。

■ **調理室など油煙の多いところ、または可燃性ガス・腐食性ガスや金属製のホコリのある場所では使用しない**
- 火災や故障の原因になります。

■ **機械油など油成分が浮遊している場所では使用しない**
- ひび割れ・感電・引火の原因になります。

■ **乳幼児・お子様・お年寄り・病気の方・体の不自由な方など、ご自身でエアコンの操作ができない方が在室している場合は、管理できる人が近くにいるときに本操作をする**

## お手入れ時

■ **内部の洗浄は、お客様自身で行わず、必ずお買い上げの販売店または専門業者に相談する**
- 部品の破損、水漏れなどの原因や、洗浄剤が電気部品やモーターにかかり、故障や感電、火災の原因になります。

■ **お客様自身で工具を使った分解・改造・内部洗浄をしない**
- 故障や破裂、けがの原因になります。また市販の洗浄剤などを使用すると樹脂部品の割れや故障・水漏れ、感電・火災などの原因となります。

■ **洗浄剤・消臭剤等を吹きかけない**
- 部品の破損・故障・劣化、水漏れ、感電・火災などの原因となります。

# ⚠ 注意

## 運転時や取り扱い時は

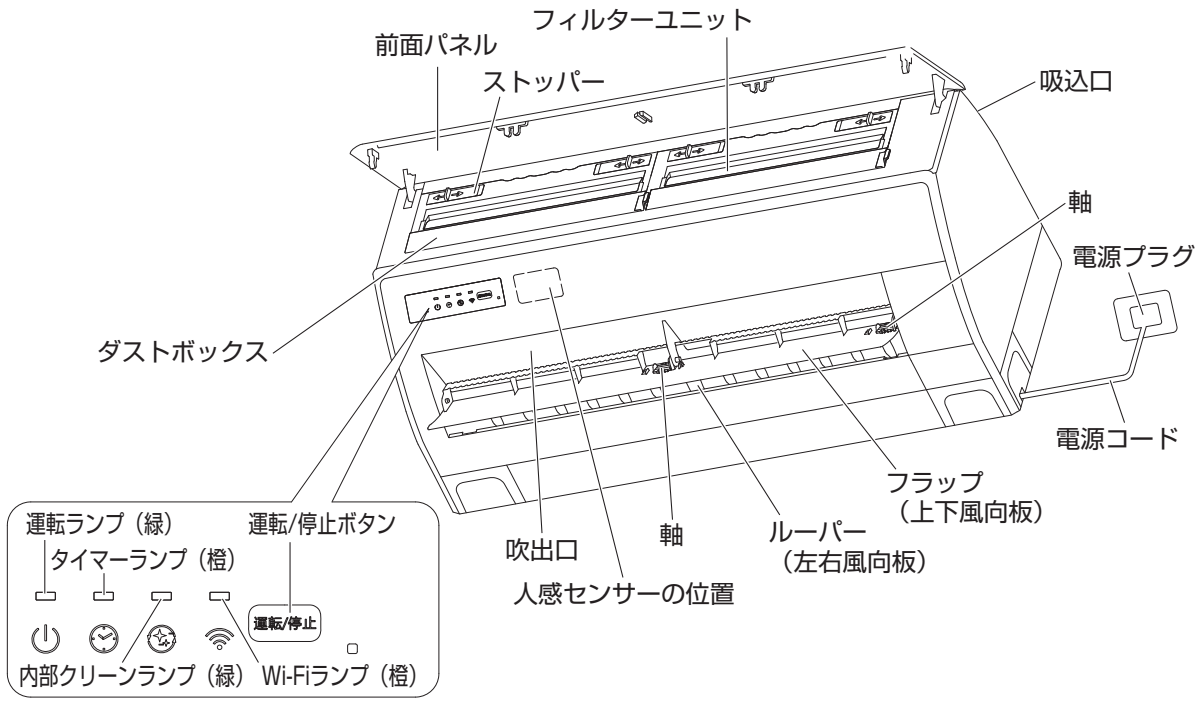
- **■ 室内・室外ユニットの下に他の電気機器や家財などを置かない**
  - 水滴が落ちる場合があり、汚損や故障のおそれがあります。
- **■ 動植物に直接風をあてない**
  - 動植物に悪影響を及ぼすおそれがあります。
- **■ 精密機器や食品、美術品の保存、動植物の飼育や栽培などに使用しない**
  - 品質低下などのおそれがあります。
- **■ 熱交換器（アルミフィン）に触らない**
  - 手を切るおそれがあります。
- **■ 水洗いをしない、花びんなど水の入った容器を載せない**
  - 漏電によって感電や発火のおそれがあります。
- **■ 室内・室外ユニットの上に乗ったり、洗濯物をかけたり、物を載せたりしない**
  - 落下・転倒などによるけがのおそれがあります。
- **■ 湿度が高いとき（80%以上）に、窓や戸を空けたままで、冷房・除湿を長時間運転しない**
  - 室内ユニットから水滴が落ち、家財などを汚損するおそれがあります。
- **■ 床面などにワックスを塗布するときは、運転をしない**
  - 内部にワックス成分が付着し、水漏れのおそれがあります。
- **■ 長期間の使用で、傷んだままの据付台などを使用しない**
  - 室外ユニットの落下、けがなどのおそれがあります。
- **■ エアコンの風が直接当たる場所に燃焼器具を置かない**
  - 不完全燃焼や火災のおそれがあります。
- **■ ドレンホースは排水を確実にし、先端をふさがない**
  - 室内ユニットから水漏れのおそれがあります。
- **■ 室外ユニットの接続バルブは、暖房運転時に熱くなるので触れない**
  - やけどのおそれがあります。
- **■ 雷が鳴り落雷のおそれがあるときは、運転を停止し電源プラグを抜く**
  - 被雷による故障のおそれがあります。
- **■ 長期間使用しない場合は、電源プラグを抜く**
  - ホコリがたまって発熱・発火のおそれがあります。
- **■ 燃焼器具と一緒に運転するときは、こまめに窓を開け、換気する**
  - 酸素不足のおそれがあります。
- **■ 室外機周辺に物を置いたり、落ち葉がたまらないようにする**
  - 虫などの侵入による故障・発火・発煙のおそれがあります。

## お手入れ時

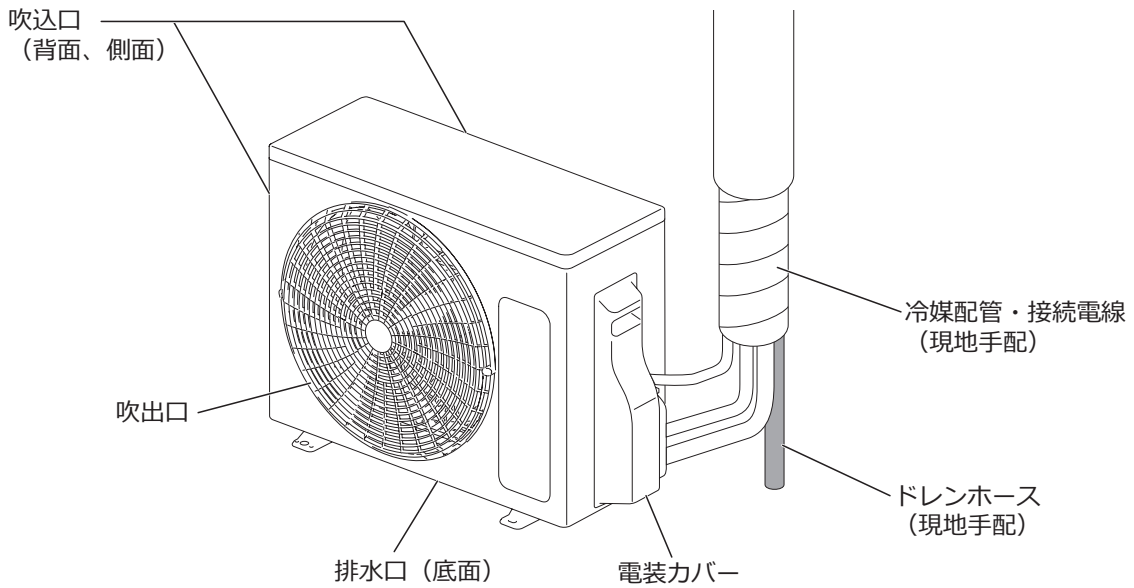
- **■ エアコンの操作やお手入れのときは不安定な台に乗らない**
  - 転倒など、けがのおそれがあります。
- **■ 室内機内部の金属部に触れない**
  - けがのおそれがあります。
- **■ お手入れをするときは必ず運転を停止し、電源プラグを抜く**
  - 内部でファンが高速回転していますので、けがや故障のおそれがあります。
- **■ 前面パネルやエアーフィルターを水洗いしたときは、水気を十分拭き取る**
  - 感電・漏電のおそれがあります。

# 各部の名称

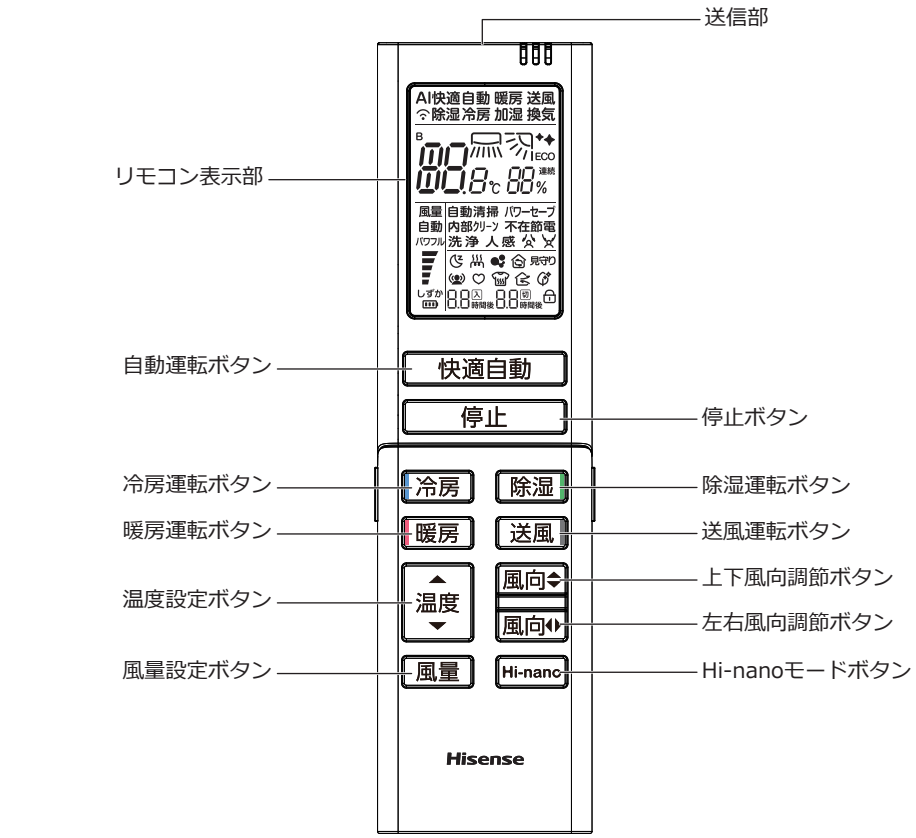
## 室内ユニット

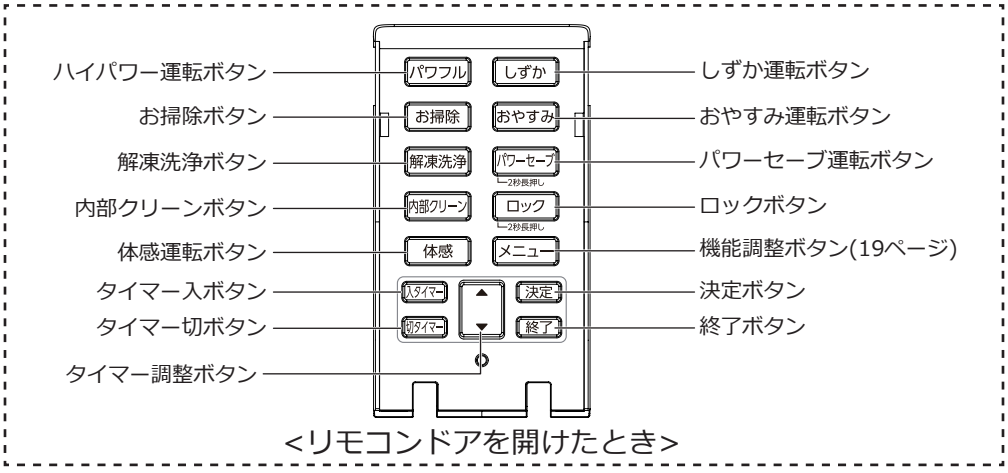



## 室外ユニット



# リモコン




<リモコンドアを開けたとき>

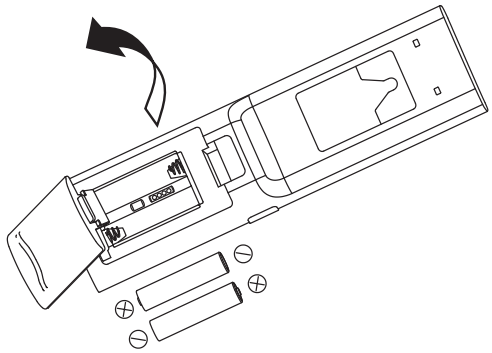
⚠ ご注意

- リモコンドア上のボタンは、リモコンドアを閉じた状態で操作してください。

※ 確実に閉じられていない状態でボタンを押すと、誤動作の原因となることがあります。

# リモコンについて

## 電池の入れかた



1 裏ぶたを開ける

2 + 極、一極の向きを確認し、正しい方向で単四形乾電池の 1 本目を入れる

3 続けて同様に 2 本目の電池を入れ、裏ぶたを押して、カチッというまで閉める

⚠ ご注意

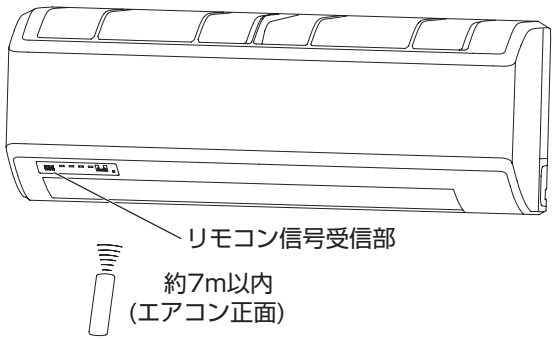
電池は誤った使い方をすると液漏れや破裂することがあります。特に以下の点に注意してお使いください。

- 違う種類の電池を混ぜて使用しない。
- 新しい電池と古い電池を混ぜて使用しない。
- 使えなくなった電池はすぐに取り出す。
- 液漏れした電池は使用しない。
  漏れた液に触れると肌が荒れることがあります。万一、液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。
- 電池はお子様の手の届かないところに置いてください。誤って飲むおそれがあります。
- 充電式電池は使用しないでください。

メモ

- リモコンに表示される  は電池残量の目安です。
- 付属の電池は動作確認用です。1 年未満で消耗することがあります。
- リモコンの信号が届きにくくなったり、液晶表示がうすくなったり、リモコンが正しく動作しないときなどは、新しい乾電池に 2 本とも交換してください。
- リモコンを長く使わないときは、電池を取り出しておいてください。
- 電池を廃棄するときは、お住まいの自治体で定める廃棄方法に従ってください。

## 操作のしかた



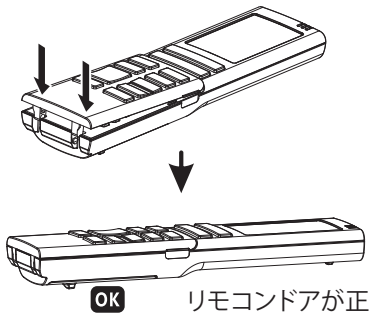

- リモコンを室内ユニット受信部に向けて操作してください。
- 室内ユニットがリモコンから正しく信号を受けると、受信音が鳴ります。
  電源オン :「ピピ」 電源オフ :「ピ」 受信時 :「ピ」
- 信号を受信できる距離は、正面で約 7m です。

⚠ ご注意

- リモコンには衝撃を与えないでください。また、水に濡らしたり温度の高いところに置いたりしないでください。
- リモコンは、直射日光の当たる場所に取り付けたり、放置したりしないでください。熱により変形することがあります。
- リモコンと信号受信部の間にカーテンや壁などの遮蔽物があると、信号を受信できません。
- 電子式瞬時点灯方式（インバーター方式など）の蛍光灯がある部屋では、信号を受け付けない場合があります。

# リモコンドアの取り付け・取り外し

## リモコンドアの取り付け



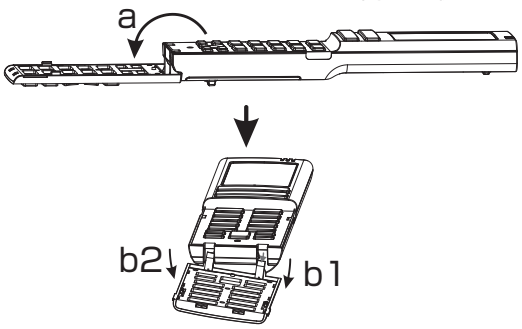

リモコンドアが正しく
取り付けられている状態

**1** リモコンドアの 2 つの突起を、底面ケースの溝の位置に合わせます。

**2** リモコンを手のひらに乗せ、底面を上に向けます。左右の親指でリモコンドアの 2 つの突起を強く押し込み、突起部の軸穴が底面の溝内にある軸ピンの傾斜に合わせるようにしてゆっくりはめ込みます。

## リモコンドアの取り外し

リモコンドアが開いた状態




**1** **a** のようにリモコンドアを開きます。

**2** 左手でリモコンを持ち、右手でリモコンドアを握ります。右手の親指で強く下方向に押し、まず **b1** の脚をヒンジから外し、続いて **b2** を外せば、フリップカバーの取り外しは完了です。

# リモコンアドレス設定（お買い上げ時の設定：リモコン A）

弊社エアコンを 2 台同じ部屋に据え付けたときなど、信号設定 A ／ B を切り替えて、混信を防ぐことができます。

※アドレス設定で変更しないもう 1 台のエアコンのコンセントを抜いてから下記の手順で設定を行ってください。

## 設定方法

**1** リモコンをエアコン本体に向けて [入タイマー] + [切タイマー] + [停止] を同時に 5 秒間押し続けると、リモコンの表示画面に「B」が表示され、本体から「ピッピッ」と音が鳴りペアリング設定が完了します。

**2** 設定完了後は、リモコンの信号設定は「B」に切り替わり、本体も「B」設定のリモコンで操作できます。

メモ

- リモコンで本体が操作できない場合、上記の手順に従い、リモコンを本体に向けて [入タイマー] + [切タイマー] + [停止] を同時に 5 秒間押し続けると、リモコンと本体のペアリングを再実行してください。

※リモコンアドレス設定は、電池残量が十分な状態で行ってください。

# 使いかた

## 運転モード

### 運転モードの選択

**1** リモコンでお好みの運転モードボタンを押す

- 室内ユニットの運転ランプ（緑）が点灯し、運転を開始します。
- リモコンにそれぞれの運転モードが表示されます。

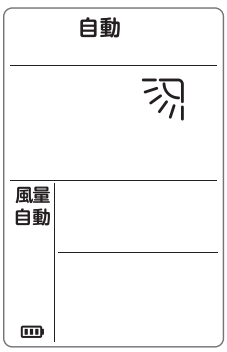
### 温度設定

**1** 温度ボタンの「＋」、「－」を押して温度を変更する

- 運転モードにより、押すごとに温度が 0.5℃ずつ、または 1℃ずつ変わります。

| 運転モード | 「＋」または「－」を押すごとに変わる温度単位 | 温度設定範囲 |
|---|---|---|
| 冷房運転 | 0.5℃ | 16 ～ 30℃ |
| 暖房運転 | 0.5℃ | 16 ～ 30℃ |
| 自動モード | 1℃ | “標準” ± 2℃ |
| 除湿モード | 0.5℃ | 16 ～ 30℃ |
| 送風運転 | 温度調整不可 | |

### 自動運転




**1** 快適自動 を押す

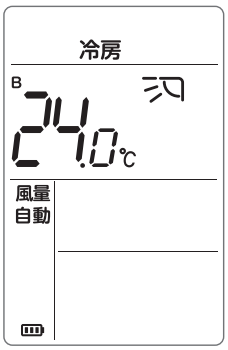
- お部屋の温度に合わせて、設定温度（標準温度）と運転モードを自動で選び、運転します。

| | |
|---|---|
| 室内温度が 26℃より高い | 冷房運転で、標準の設定温度（標準温度）は 26℃です。<br>※ 外気温が 18℃以下の時は送風運転となります。 |
| 室内温度が 23℃より高く 26℃以下 | 除湿運転<br>※ 外気温が 18℃以下の時は送風運転となります。 |
| 室内温度が 22℃より高く 23℃以下 | 送風運転で、風量は自動となります。 |
| 室内温度が 22℃以下 | 暖房運転で、標準の設定温度（標準温度）は 22℃です。<br>※ 外気温が 18℃以上の時は送風運転となります。 |

メモ

- 自動運転モード中、温度設定ボタンで、標準温度に対して± 2℃の範囲、1℃刻みで温度調整をすることができます。
- 自動運転の内容がお好みに合わないときは、手動運転（冷房・暖房・除湿・送風運転）でお使いください。

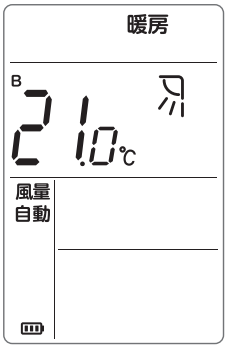
### 冷房運転（お部屋を涼しくする）




**1** 冷房 を押す

- 設定温度をお部屋の温度より低くしないと、冷房運転にはなりません。

## 暖房運転（お部屋を暖かくする）



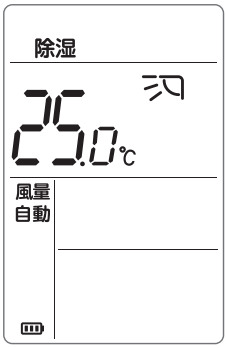

**1** 暖房 を押す

- 設定温度をお部屋の温度より高く設定しないと、暖房運転になりません。

メモ

- 暖房運転を開始してから最初の約 3 ～ 5 分間は、ごく弱い風で運転し、その後設定した風量になります。内部を暖めておいて、室内ユニットから冷風を吹き出さないようにしているためです。
- 外気温が低い場合は、室外ユニットに霜が付いて暖房能力が低下するのを防ぐため、自動的に霜取り運転を行います。霜取り運転中は、運転ランプ（緑）が遅い点滅をし、暖房運転を一時的に停止します。（☞ 27 ページ）
- 風量が強い場合に、風が冷たく感じることや、運転音が気になるなど、お好みに合わない場合は、風量を調整してください。（☞ 12 ページ）

## 除湿運転




### 快適除湿モード

お好みに合わせて温度と風量を調整することができます。

- 温度ボタンの「＋」「－」を押して、16℃～30℃の範囲で温度を調整することができます。
- 風量は 風量 を押して切り替えることができます。（☞ 12 ページ）
- 風量の変更はできません。

メモ

- 除湿モードで、標準の設定温度より低くすると、除湿量が増え、お部屋の温度も下がります。また、標準の設定温度より高くすると除湿量が減り、お部屋の温度低下を抑制することができます。お好みに合わせて設定してください。
- 除湿運転は除湿優先になりますので、お部屋の温度がお好みの温度にならないことがあります。また、除湿運転でお部屋を暖めることはできません。

## 送風運転

**1** 送風 を押す

- 送風運転モードでは、温度を調整することはできません。

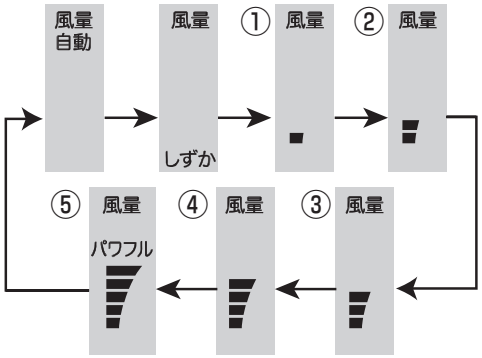
## 停止

**1** 停止 を押す

- 室内ユニットの運転ランプ（緑）が消灯し、運転を停止します。「ピ」と鳴ります。
- 内部クリーン運転モード設定時には、すぐに運転は停止せず、内部クリーン運転を行います。（☞ 13 ページ）

# いろいろな設定

## 風量設定




※自動風量の風量は①～⑤の範囲となります。

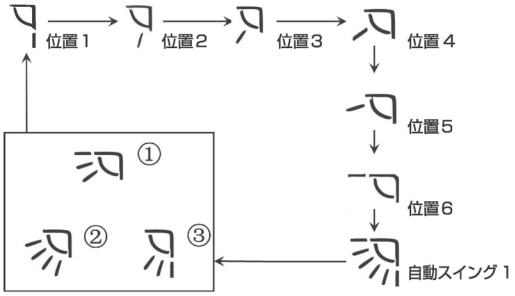
**1** 運転中に 風量 を押して風量を選択する

- 押すごとに上のように風量が切り替わります。
- 除湿モード運転のときは、しずか・①・自動だけが設定できます。
- 自動モード運転のときは、しずか・自動だけが設定できます。
- 送風運転のときは、パワフル（ハイパワー）・自動風量は設定できません。

### 自動風量について

- 設定温度とお部屋の温度差が大きいときは強めの風で、温度差が小さいときは、弱めの風で運転します。

## 上下風向調整

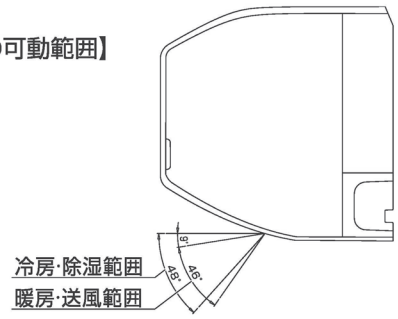



自動スイング2
※運転モードにより異なります
①冷房・除湿・送風
②自動
③暖房

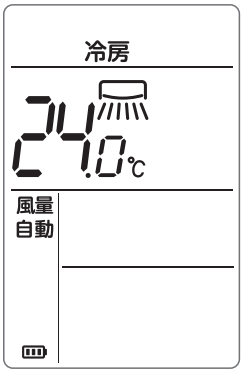
**1** 風向 押してフラップ（上下風向板）角度を調節する

- 押すごとに上記のように角度が切り替わります。
- 暖房運転開始などで吹出温度が低いときに、冷たい風がお体に当たらないように、フラップが一時的に開度の小さい冷風防止の位置になります。
- 上下の風向調節は、必ずリモコンで行ってください。
- フラップの可動範囲は運転モードに応じて異なります。

【上下風向の可動範囲】



## 左右風向調整




**1** 風向 を押して、左右風向をスイングさせる

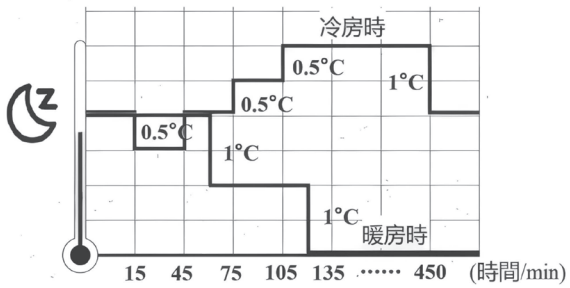
- 一度押すと、左右に自動スイングします。
- 再度ボタンを押すと、スイングが止まります。お好みの角度に調整することができます。
- 左右の風向調節は、必ずリモコンで行ってください。

# 便利な機能

## おやすみモード

冷やしすぎ、暖めすぎを抑え、快適な睡眠をサポートします。

**※おやすみ設定中は、リモコンに が表示されます。**




冷房・除湿時：設定後に温度を下げて、就寝前の快適さを確保します。45 分、75 分、105 分経つごとに温度を上げて 450 分後に設定温度に戻ります。

暖房：60 分後に温度を下げ、さらに 120 分後に温度を下げて持続します。

除湿．冷房運転時は、過度な冷えすぎや暖まりすぎを防ぐため、温度帯ごとに制御します。

設定温度が 25.5~26.5℃の場合は上記カーブで運転し、25℃以下の場合は設定温度に従って運転します。また、27.5℃以上に設定した場合でも、運転中の最高目標温度は 27.5℃を上限とします。

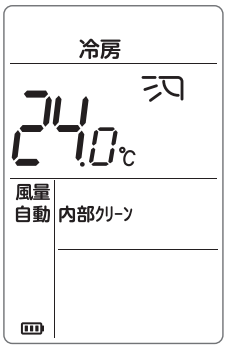
- おやすみモードは冷房・暖房・除湿運転のときに使用できます。
- おやすみモードに設定すると、運転ランプ（緑）が約 10 秒間点滅したあと、ランプが消灯します。室内ファンは弱めの風量設定で運転します。温度・風向の設定や調整を行うと、運転ランプが一時的に点灯しますが、10 秒経過後、ランプは消灯します。

※おやすみモードの温度は、16~30℃の範囲内で設定されます。

## 内部クリーン、解凍洗浄

### 内部クリーンモード（カビ防止）（お買い上げ時：入）

冷房や除湿運転を行うと、エアコンの内部が湿り、カビやニオイの発生の原因になります。「内部クリーン」運転により、エアコン内部を乾燥させ、カビやニオイの発生を抑制します。




**1** 冷房・除湿運転中に 内部クリーン を押して、「内部クリーン」モードにする

- リモコン表示画面に「内部クリーン」が表示されます。

メモ

- 「内部クリーン」モードを設定していると、冷房・除湿ボタンを押して 20 分間以上の連続運転を停止するたびに、「内部クリーン（カビ防止）」運転を自動的に開始します。内部クリーン運転中は、室内ユニットの多機能ランプが点灯します。約 70 分間運転すると「内部クリーン」運転は停止します。

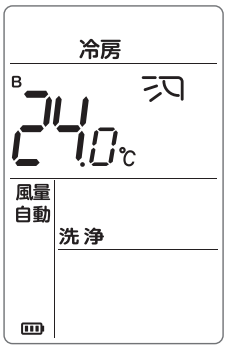
- 「内部クリーン（カビ防止）」の運転中、停止 を押すと、「内部クリーン」運転を中止することができます。
- 「内部クリーン」モードの設定を解除したい場合は、内部クリーン を押してください。リモコン表示部の「内部クリーン」が消え、解除されます。
- **自動運転や暖房、送風運転停止後には、内部クリーンは作動しません。**

⚠ ご注意
- 「内部クリーン（カビ防止）」を解除すると、冷房や除湿運転後、室内ユニット内部を乾燥することができなくなり、カビが発生するおそれがあります。
- 「内部クリーン（カビ防止）」運転中、「パチッ」、「カチッ」などの樹脂部品の伸縮音がすることがあります。また、圧縮機の回転数が上がることがあり、一時的に室外機の音が大きくなる場合もありますが、これらは異常ではありません。

※ 内部クリーンや解凍洗浄運転時は、周囲の温度が変化したり、湿度が一時的に上がったりすることがあります。

## どっちも解凍洗浄

室内・室外熱交換器を洗浄します。熱交換器に霜をつけ、溶かした水分で洗い流します。




**1** 運転中に 解凍洗浄 を押すと、「解凍洗浄」が予約設定される

- リモコン表示画面に **洗浄** が表示されます。

※ 解凍洗浄予約中に 解凍洗浄 を押すと予約はキャンセルされます。

※ 運転を停止すると、「解凍洗浄」運転をおこないます。

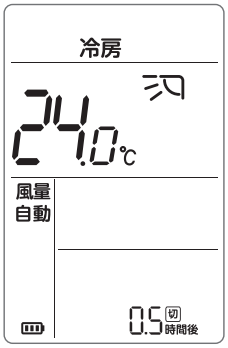
**2** 停止中に 解凍洗浄 を押すと、すぐに「解凍洗浄」をおこなう

メモ
- 「解凍洗浄」運転は、熱交換器のフィンに付着したホコリや汚れを洗浄することが目的です。起動から運転完了まで約 90 分間かかります。
- 「解凍洗浄」運転中に 停止 を押すと、「解凍洗浄」を中止することができます。リモコンに表示された **洗浄** の表示が消え、内部クリーンランプ（緑）が消灯します。
  ※ リモコンの自動・暖房・除湿・送風・解凍洗浄ボタンのいずれかを押すと、解凍洗浄は停止します。
- 室内機、室外機の順で洗浄します。

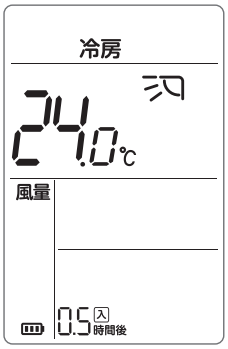
⚠ ご注意
- タイマー設定中やスリープ中は、解凍洗浄を行うことはできません。まずタイマー設定を解除するか、スリープ状態を解除してから操作を行ってください。
- 外気温が 2℃以下の場合は、ドレン水が凍ることがあるため、解凍洗浄の機能を使わないでください。
- 「解凍洗浄」運転中、「パチッ」、「カチッ」など、大きな音がすることがあります。これは樹脂部品の伸縮音で、異常ではありません。
- 冬期などの湿度の低い条件では効果が発揮できない場合があります。
- すべての汚れを洗い流せるものではありません。
- ご使用状況に合わせて、定期的な「解凍洗浄」運転をおすすめいたします。

※ 解凍洗浄や内部クリーン運転時は、室内機のフラップが開き、冷たい風や湿度の高い熱い風が出て、周囲の温度・湿度が変化する場合があります。

## 入・切タイマー



<タイマー：入>



<タイマー：切>

**1** 入タイマー を押す / 切タイマー を押す

- タイマーボタンの" ▲ "、" ▲ " を押して、0.5 時間単位で最長 24 時間まで予約設定ができます。
- 予約設定すると本体のタイマーランプ（橙）が点灯します。
- 入タイマー / 切タイマー をもう一度押すと、タイマー予約設定を取り消します。

メモ
- 入タイマーと切タイマーを組み合わせて予約設定することもできます。
- 入タイマーと切タイマーを同じ時間に予約設定したときは、切タイマーが優先になります。
- 切タイマー時間が入タイマーより短い場合は、先に電源が切れ、その後、入タイマー時間に運転が再開します。
- 運転中に入タイマーを予約設定したときは、そのまま運転を続けます。

ご注意
- 入・切タイマー設定中は、解凍洗浄運転できません。タイマー設定を解除してから操作を行ってください。

## パワーセーブ設定（お買い上げ時：切）

電力を低くおさえた運転（最大電流上限約 50%）を行います。春先や秋口など大きなパワーを必要としないときや、複数のお部屋で同時にエアコンを運転させたり、他の電気製品と同時に使用するときなど、ブレーカー落ちが心配なときに設定してください。




**1** 運転状態で パワーセーブ（2秒長押し） を 2 秒以上長押しして、「パワーセーブ」モードを設定する

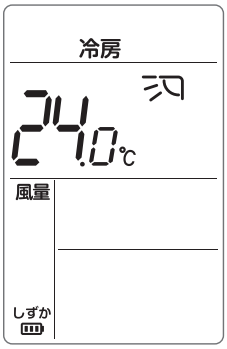
- リモコン表示画面に「パワーセーブ」の表示が出ます。
- もう一度 パワーセーブ（2秒長押し） を 2 秒以上長押しすると、「パワーセーブ」設定は解除されます。

メモ
- **設定すると解除するまで、次回以降も「パワーセーブ」で運転を開始します。**

ご注意
- 「パワーセーブ」設定中は、電流値をおさえた運転を行うため、**よく冷えない（暖まらない）場合があります。**

## しずかモード設定

最も弱めの風で、静かな運転をします。




**1** 運転状態で [しずか] を押して、「しずか」モードを設定する

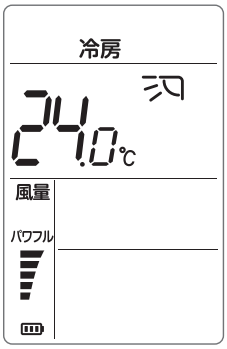
- リモコン表示画面に「しずか」が表示されます。
- もう一度 [しずか] を押すと、「しずか」モード設定は解除されます。

⚠ ご注意

- 「しずか」モード設定中は、風量をおさえた運転を行うため、よく冷えない（暖まらない）場合があります。

## ハイパワーモード設定

最大パワーで運転します。帰宅時などにすばやく冷やしたり、暖めたりしたいときにお使いください。




<ハイパワー冷房>

**1** 冷房、暖房、除湿いずれかの運転中に [パワフル] を押して、「ハイパワー」モードを設定する

- リモコン表示画面に「パワフル」が表示されます。
- もう一度 [パワフル] を押すと、「ハイパワー」モード設定は解除されます。

メモ

- 「ハイパワー」運転を設定してから 60 分間経つと室内機の風量は「強」に変更されます。
  室外機は、最大 15 分間コンプレッサーの周波数を上げて運転します。
- 「ハイパワー」運転中の風量は最大風量となります。

## フィルター自動おそうじ機能（工場出荷時：オン）

工場出荷時はフィルター自動おそうじモードがオンになっています。（リモコン表示画面に「自動清掃」が表示されます。）

おそうじ中は、室内ユニットの多機能ランプが点滅します（7 秒間隔で 2 秒間点灯します）。

### フィルター自動おそうじモードをオンまたはオフに切り替える

エアコンの運転・停止累計時間に基づいて自動的におそうじが行われます。※ P17 メモ参照




- お掃除 を 5 秒間長押しすると、受信音が 2 回鳴り、オン / オフが切り替わります。
- オンの時はリモコン表示画面に「自動清掃」が表示され、オフの時は表示が消えます。

### フィルターおそうじを、手動で作動させる

ボタンを押して、好きなタイミングでフィルターおそうじを作動させます。

- お掃除 を押すと、リモコン表示画面の「自動清掃」表示が 3 回点滅します。
- 受信音が 2 回鳴り、エアコンの運転を中断し、フィルターおそうじ機能が作動します。
- おそうじが終了するまで、室内ユニットの多機能ランプは点滅します（7 秒間隔で 2 秒間点灯します）。

※ フィルターおそうじを手動で作動させ、おそうじが完了すると元の運転状態に戻ります。

### おそうじを停止させる

- 停止 を押すと、フィルター自動おそうじが停止し、室内ユニットの多機能ランプが消灯します。
- お掃除 を押すと、受信音が 2 回鳴り、リモコン表示画面の「自動清掃」表示が 3 回点滅します。
- フィルター自動おそうじが停止し、室内ユニットの多機能ランプが消灯します。

※ おそうじ作動中に操作できるボタンは限られており、それ以外のボタンを押した場合は受信音が 3 回鳴ります。おそうじを停止させてから再度操作を行ってください。

メモ

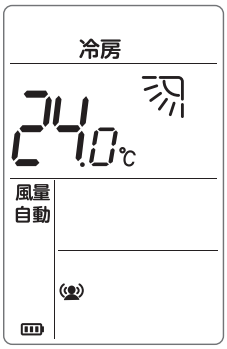
フィルター自動おそうじは下記の条件で作動します。

- 運転累計時間が 24 時間を超えて運転を停止させた場合。
- 停止状態が 168 時間経過後、運転させ停止した場合。

※ 初めておそうじ運転をする時やフィルターユニットのお手入れをした後に、「カタカタ」と音が鳴ることがあります。これは、エアフィルターを正しい位置に調整している音で、異常ではありません。

## 体感モード設定（お買い上げ時：切）

リモコンの温度センサーで室温を監視します。身近にリモコンを置くことで、より体感温度に近い温度設定を行うことができます。




**1** 運転状態で 体感 を押して、「体感」モードを設定する

- リモコン表示画面に (( )) が表示されます。
- もう一度 体感 を押すと、「体感」モード設定が解除され、室内ユニットの温度センサーで室温を監視します。
- 体感ボタンを押すと、リモコンで検知した室温が表示されます。
  体感モード中に温度ボタンを押すと、設定温度が液晶に表示されます。
  約 5 秒後には、リモコンが検知した室温表示に戻ります。

⚠ ご注意

- 「体感」モードをご使用の際は、リモコンの電波が届く範囲内で、リモコンの送信部を本体受信部に向けた状態でご使用ください。
- 「体感」モードをご使用中に、直射日光の当たる場所や著しく部屋の温度と異なる場所などへリモコンを置いた場合、快適な温度調整ができません。
- 温度調整がお好みに合わない場合は、「体感」モード設定を解除してご使用ください。

## 天井送風、床暖房送風

冷房・除湿は上向きに、暖房は下向きに快適な気流を調整します。

### 天井送風

- 冷房運転中に、冷房 を 3 秒以上長押しすると、フラップ（上下風向板）の位置を一番上に切り替えます。 リモコンの表示画面に が表示されます。

※ 運転モードの切り替えや上下風向調整をおこなうと、設定が解除されます。

### 床暖房送風

- 暖房運転中に、暖房 を 3 秒以上長押しすると、フラップ（上下風向板）の位置を一番下に切り替えます。 リモコンの表示画面に が表示されます。

※ 運転モードの切り替えや上下風向調整をおこなうと、設定が解除されます。

## ボタンロック（お買い上げ時：切）

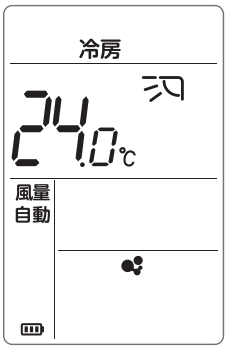
リモコンのボタン操作を無効にします。

- ロック（2秒長押し）を 2 秒間長押しすると、リモコンのボタンがロックされ、エアコンの操作ができなくなります。
- ボタンロックを解除するにはもう一度 ロック（2秒長押し）を 2 秒間長押します。

※ ボタンロック設定中はリモコンの表示画面に が表示されます。

## Hi-nano モード設定（購入時：オフ）

本機が運転中に「Hi-nano」ボタンを押すと、Hi-nano 機能をオンまたはオフにします。




## 機能メニュー

下記の機能メニューの中から、対応する機能を選択して機能を動作／停止することができます。

- ■「**不在節電 2H**」（この機能を設定すると、30 分間連続で不在を検知した際に、冷房時は +2℃、暖房時は– 4℃設定温度を自動調整して節電運転を行い、2 時間連続で不在を検知した場合、自動的に運転を停止します。）
- ■「**不在節電**」（この機能を設定すると、30 分間連続で不在を検知した際に、冷房時は +2℃、暖房時は– 4℃設定温度を自動調整して節電運転を行います。再度人を検知すると、自動で元の運転状態に戻ります。）
- ■「**見守り**」（運転停止時に、室温が高すぎたり（30℃以上）、低すぎたり（14℃以下）の状態を 10 分間検知すると、自動的にエアコンを運転させて室温を調整します。16℃から 28℃の温度範囲に達してから 10 分間維持された後、エアコンは待機状態になります。）

**1** メニュー を押し、 ▲▼ を押して設定したい機能を選択して点滅させます。

**2** 決定 を押して選択した機能を設定／解除します。（設定と解除は同じ操作です。）

**3** 終了 を押すと機能メニューが終了します。（設定された機能はリモコン画面に表示されます。）

※「不在節電」または「不在節電 2H」の設定が完了すると、リモコンの画面にはどちらの場合も「不在節電」と表示されます。実際の運転は、設定画面で設定された内容に従って動作します。現在設定されている詳細内容を確認したい場合は、「メニュー」ボタンを押してください。

「不在節電 2H」が点滅している場合は、「不在節電 2H」が設定されています。

「不在節電 」のみが点滅している場合は、「不在節電」が設定されています。

確認が終わりましたら、「終了」ボタンを押して確認画面を終了してください。

※「不在節電」および「不在節電 2H」機能は、入タイマー、見守り機能による運転開始、アプリからの運転開始、リモコンによる切タイマー設定中（クラウドタイマーを除く）、ハイパワー運転、おやすみ運転のときには実行されません。
※「見守り」設定中はリモコンの表示画面に「見守り」が表示されます。
※ 機能メニュー操作中に他の操作をしたり、30 秒間ボタン操作がおこなわれなかったときは、機能メニュー操作が終了します。

メモ
- 見守りモード設定中にタイマー設定をおこなった場合には、タイマー設定が優先されます。
- 見守りモードの設定状態は、リモコン表示でのみ確認できます。
- 室内機の設置場所や使用環境などの影響で、正確に温度を検知できず、見守り機能が作動しない場合があります。本機能は補助機能としてご利用ください。



### 「不在節電」および「自動解凍洗浄」に関する注意：

不在節電の 2 つのモードおよび自動解凍洗浄機能の動作は、人感センサーによる検知に依存しています。このセンサーは微細な動きや移動する対象を検知しますが、検知中に誤検知が発生したり、人を検知できない場合があります。

1. 検知範囲内に動きや微細な物体（ペット、首振り扇風機、ロボット掃除機、揺れる観葉植物、カーテンなど）があると、人が居ると誤判定され、不在節電や自動解凍洗浄モードに入れない場合があります。
2. 人が検知範囲内にいない場合、または検知範囲内にいても長時間動かない場合（睡眠中など）、人の存在が検知されず、不在節電や自動解凍洗浄モードに入る可能性があります。
3. 室内の壁が薄い場合、センサーが隣の部屋の人を誤検知し、不在節電や自動解凍洗浄モードが作動しない可能性があります。
4. 検知対象、部屋のレイアウト、エアコンの設置位置などにより、検知範囲や精度に差異が生じる場合があります。
5. エアコンの近くに振動源、鏡面、ガラス製のドアや窓、電磁干渉、金属製の反射物などがある場合、センサーが誤検知や検知漏れを起こす場合があります。
6.「自動解凍洗浄」機能の設定は、アプリからのみ行えます。（リモコンでは設定はできません。）

## スマートフォンでエアコンを操作する（Wi-Fi）

専用のアプリをインストールしたスマートフォンを使って、エアコンを操作することができます。
**詳細につきましては、別紙「ConnectLife アプリ取扱説明書」をご参照ください。**

メモ
- スマートフォンでエアコンを操作するためには、無線 LAN 環境（3G/4G）および専用アプリをインストールしたスマートフォンが必要です。

# お手入れのしかた

## おそうじ機構

- ダストボックス ：1年に1度を目安にお手入れをしてください。
  ※ ホコリが早くたまる場合は、お手入れ頻度を増やしてください。
- エアフィルター ：フィルターの汚れが気になる時にお手入れしてください。

⚠ 警告

- **お手入れの際は運転を停止し、電源プラグを抜く**
- **ユニット内部の洗浄は自分では行わない**
  誤った方法で内部の洗浄を行うと、破損・火災・感電の原因となります。必ず専門の業者に依頼してください。

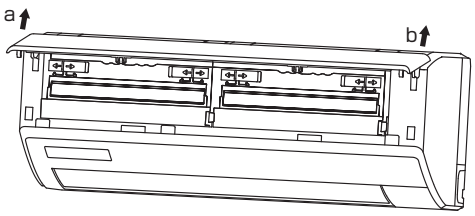


⚠ ご注意

- **お手入れの前には、必ず運転を止め、電源プラグを抜く**
  ファンが高速で回転しているため、けがのおそれがあります。
- **お手入れをするときは、不安定な台に乗らない**
  転倒など、けがのおそれがあります。
- **エアコンを水洗いしたり、水の入った容器を載せたりしない**
  感電や発火のおそれがあります。
- **室内ユニットの熱交換器（アルミフィン）に触らない**
  手を切るおそれがあります。
- **40℃以上の温水を使用したり、ベンジンやガソリン、シンナーやアルコール、みがき粉などでふかない**
  変形や変色、キズが付くおそれがあります。
- **室内機下部のカバーを外さないでください。**

## 前面パネル

### 取り外し方




1 前面パネルの下部両端を手前に開く

2 前面パネルを水平になるまで上げて手前に引き、a, b 部分にある軸受けから前面パネルの取付軸を取り外して、前面パネルを外す

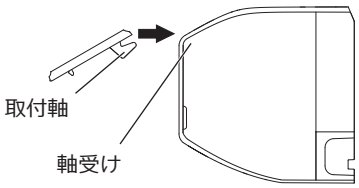
ヒント

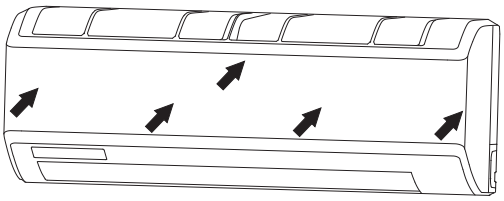
- 汚れが気になるときは、本体から前面パネルを取り外し、水洗いします。柔らかい布で拭き十分に乾かしたあと、本体に確実に前面パネルを取り付けてください。

⚠ ご注意

- 取り外したパネルは作業の邪魔にならない場所に置き、キズが付かないようにしてください。
- パネルの取付軸を割らないようにしてください。

## 取り付け方



矢印部(5カ所)を押し、確実に取り付けてください。

1 前面パネルを水平に持ち、本体左右の軸受けに取付軸を「カチッ」と音がする位置まで差し込み取り付ける

2 前面パネルの下部の矢印部（5 カ所）を押して確実に閉じる

# ダストボックス、フィルターユニット

## 取り外し方

1 電源を切る

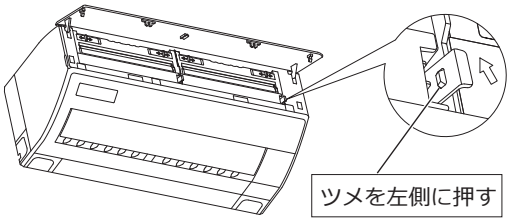
- 電源プラグを抜くか、ブレーカーを切ります。

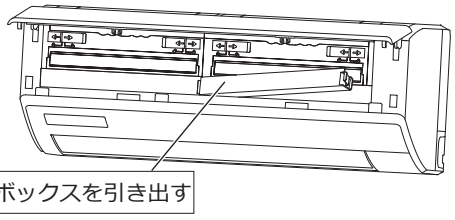
2 前面パネルを開ける



- 前面パネルの下部両脇を手前に引き、止まる位置まで開きます。

3 ダストボックスを取り出す



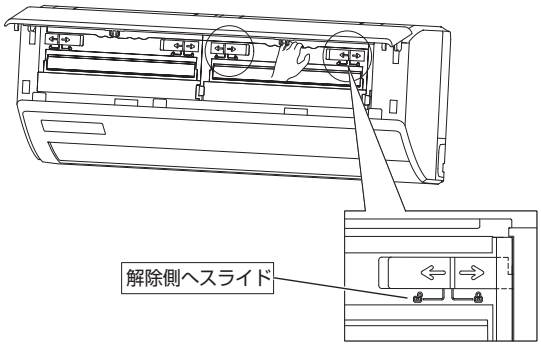



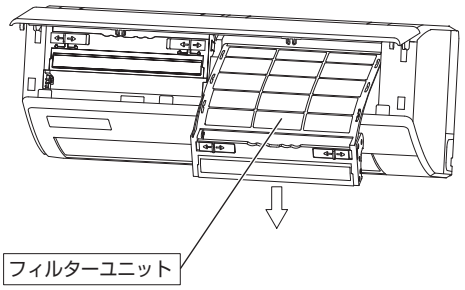

- ダストボックス右端のツメを左側に押しながら手前に引き出します。
  ※ ホコリがこぼれるため、ボックスを引き出す時は斜めにしないでください。

### ダストボックスのお手入れのしかた

① ボックスの中のホコリを捨てる
② 流水で洗い流す
③ やわらかい布で水気を拭き取る
④ 直射日光を避けた日陰で乾燥させる

**4** フィルターユニットを取り出す

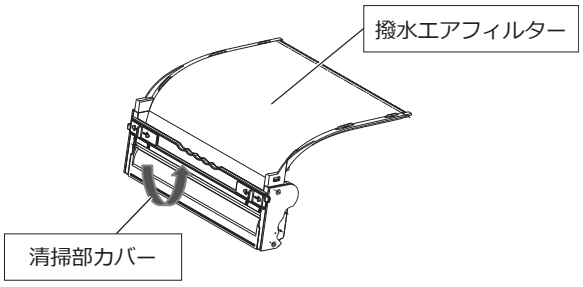



- フィルターユニット両端のストッパー（オレンジ色）を解除側（ または ）へスライドします。
- フィルターユニットを手前に引いて外します。



## フィルターユニットのお手入れ




### 撥水エアフィルターのお手入れのしかた

**1** エアフィルターに付着したホコリを流水で洗い流す

**2** 水洗い後、水気を切る

**3** 直射日光を避けた日陰で乾燥させる

※ エアフィルターが破損する恐れがあるため、エアフィルターのお手入れに掃除機を使用しないでください。

※ 撥水効果が弱まるため、洗剤を使用しないでください。



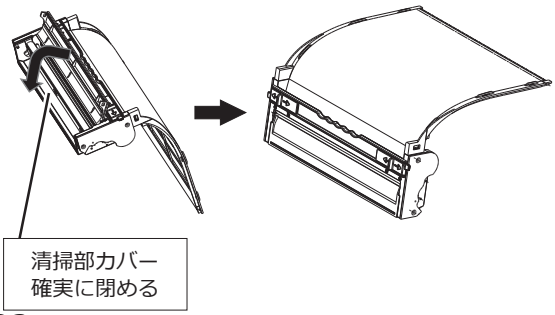

### 清掃部カバー内のお手入れのしかた

**4** 清掃部カバーを開ける

**5** ホコリがたまっている場合は取り除く

**6** 水洗い後、水気を切る

**7** 直射日光を避けた日陰で乾燥させる



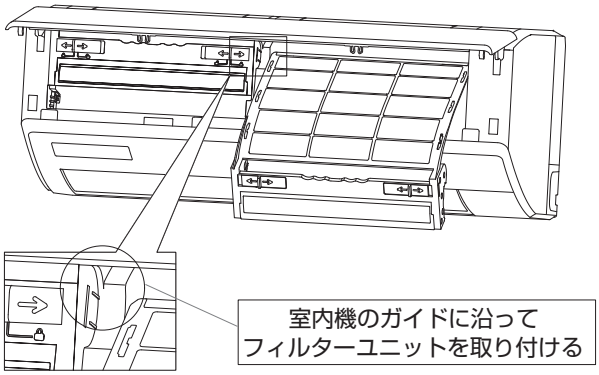

**8** 清掃部カバーを「カチッ」と音がするまで閉める

※ 洗剤は使用しないでください。

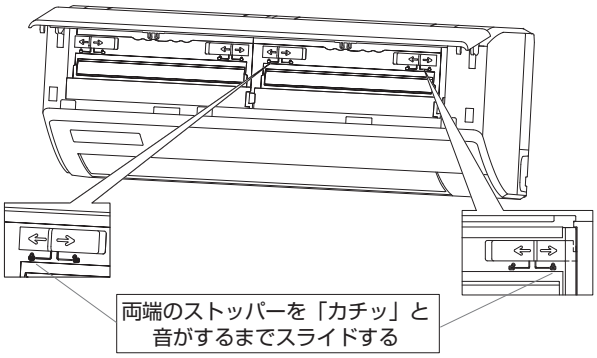
## 取り付け方

### 1 フィルターユニットの取り付け

- 室内機の左右のガイドに沿ってフィルターユニットを取り付けます。

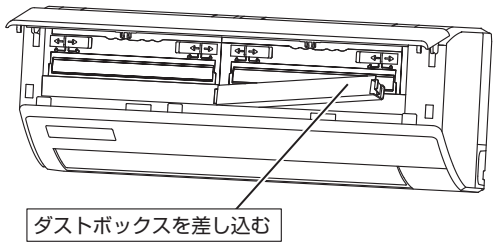



- フィルターユニット両端のストッパー（オレンジ色）を固定側（ ）へスライドします。




### 2 ダストボックスの取り付け

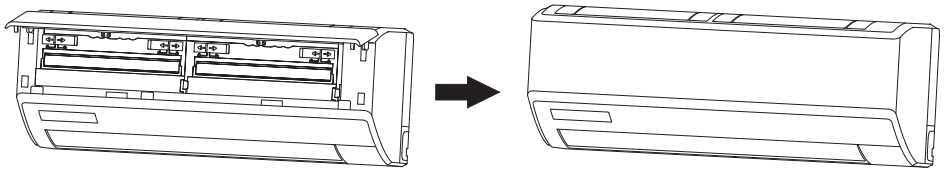
- ボックスを左側から差し込み、右側のツメが「カチッ」と音がするまで確実に差し込みます。




※ フィルターユニットの清掃部カバーが閉じられていないとダストボックスを取り付けることができません。

### 3 前面パネルを閉める

- 前面パネルを閉めます。



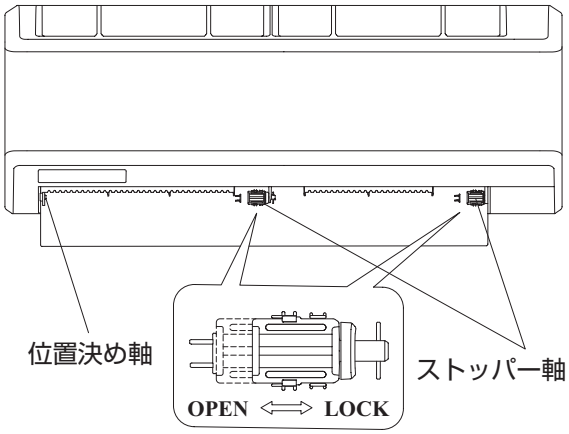
## 本体・リモコン

汚れが気になるときは、柔らかい布でからぶきしてください。

⚠ 警告

- **運転中は吹出口に指や棒を入れない。**
  内部でファンが高速回転しているので、けがや故障の原因となります。

## フラップ




1 フラップを押さえ、中央と右側のロックピンを【LOCK】の位置から【OPEN】の位置へスライドさせる

2 フラップを右へ引き、左側の位置決めピンから外す

3 フラップを柔らかい布で拭く

4 フラップの左側にある六角穴に位置決めピンをはめ込み、ロックピンを右側の丸穴に合わせる

5 ストッパーを【OPEN】の位置から【LOCK】の位置へスライドさせてロックする

ヒント

- 汚れが気になるときは、フラップを水洗いできます。水洗い後は柔らかい布で拭き、十分に乾かしてください。

## 長期間使用しないとき

- 定期的に解凍洗浄運転を行ってください。
- 運転停止後、電源プラグを抜きます。
- エアーフィルターのお手入れをします。
- リモコンの乾電池を抜きます。

ヒント

- エアコンを長時間使用しないで、再び運転するときには「解凍洗浄」機能を活用してください。(☞ 14 ページ)

## 使い始めるとき

- リモコンに乾電池を正しく入れます。
- エアーフィルターが取り付けられていることを確認します。
- 電源プラグをコンセントに差し込みます。
- アース線が断線していたり、外れていないか確認します。
  （アースが不確実な場合、感電や火災の原因になります。アース工事は、お買い上げの販売店または専門業者にご依頼ください。）
- ドレンホースの排水口がふさがれていないか確認します。

ヒント

- エアコンを長時間使用しないで、再び運転するときには「解凍洗浄」機能を活用してください。（☞ 14 ページ）

## 点検整備

エアコンを数シーズン使用すると、内部が汚れニオイが発生したり、性能が低下することがあります。通常のお手入れとは別に、点検整備やクリーニング（有料）をおすすめします。お買い上げの販売店にご相談ください。

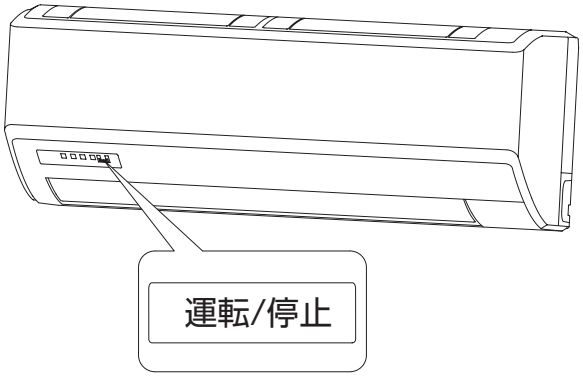
⚠ ご注意

- **点検を行う前に、電源を切り、10 分間待つ必要があります。**
- **通常のお手入れとは別に点検整備をする**
  室内ユニット内部のゴミやホコリがたまって、ドレン水の排水経路を詰まらせ、室内ユニットからの水漏れの原因になることがあります。
- **点検整備は、お客様自身で行わずお買い上げの販売店に依頼する**
  点検整備には、専門技術が必要です。市販の洗浄剤などを使用すると、樹脂部分の破損や排水経路の詰まりに至ることがあり、水漏れや感電、火災の原因になります。
- **電源線や室内外接続配線などの交換は、お客様自身で行わないでください**
  感電や設備故障を起こす原因になります。

# 使用上の注意

## 応急運転方法

リモコンが使えないときは、本体のボタンを使って応急運転ができます。




- 運転 / 停止ボタンを押すと緑の運転ランプが点灯し、運転モード、風量を「自動」で運転します。
  もう一度、「運転 / 停止」ボタンを押すと停止します。
- 運転 / 停止ボタンを 5 秒間押し続けると、「強制冷房運転」で運転します。
  もう一度、「運転 / 停止」ボタンを押すと停止します。

メモ

- 「 強制冷房運転 」はエアコンの据え付け・移設時に専門業者がポンプダウンするときに使用します。お部屋の温度に関係なく冷房運転を行います。

## 霜取運転

⚠ ご注意

- **故障ではありません**
  運転ランプ（緑）のみが、遅い点滅をしているときは、自動霜取り運転をしています。

暖房運転中、室外熱交換器に霜が付いた場合、暖房能力の低下を防ぐため、自動で除霜運転を行います。除霜運転は、4 ～ 15 分間かかり、その間の送風（温風）は停止します。また、除霜により室外ユニットの底面から排水が流れ出ます。

## 保護機能

電源プラグを差し込んだ直後や、運転停止後すぐに再運転をしたときには、エアコンを保護するため、室外ユニットは約 3 分間経過してから運転を開始します。

## 運転条件

次の運転範囲でご使用ください。この範囲外で運転しますと、保護装置が働き運転を停止することがあります。また、冷房・除湿運転の場合、霜が付き、水滴が落ちる場合があります。
エアコンは、お部屋の冷房・暖房・除湿又は送風以外の目的にご使用にならないでください。

| 運転モード | 外気温 | 室内温度 | 室内湿度 |
|---|---|---|---|
| 冷房運転 | 21℃～ 50℃ | 21℃～ 32℃ | 80% 以下 |
| 除湿運転 | 18℃～ 50℃ | 18℃～ 32℃ | 80% 以下 |
| 暖房運転 | −15℃～ 24℃ | 27℃以下 | |

## 据え付けについて

⚠ 警告

- **据え付けは、お買い上げの販売店または専門業者に依頼する。据え付けには専門の知識と技術が必要です。お客様ご自身で行うと、火災・破裂・水漏れ、感電、設備故障やけがの原因になります。**

## 据え付け場所について

次のような場所には設置しないでください

- 海岸地区などの塩分の多い場所
- 温泉地などの硫化ガスの発生する場所
- 動植物に直接風が当たる場所
- 油煙、蒸気、チリ、ホコリ、腐食性ガスの排出される場所
- 機械油が多い場所
- 可燃性のガスが漏れるおそれのある場所
- ドレン排水が困難な場所
- テレビやラジオからの距離が 1m 以内の場所
- 火災報知器からの距離が 1.5m 以内の場所
- 積雪で室外ユニットがふさがれてしまう場所
- 車両や船舶など移動するもの

## 騒音にもご配慮を

- 据え付けにあたっては、エアコンの重量に十分耐えられる場所で、騒音が増大しないような場所をお選びください。
- 室外ユニットの吹出口からの冷・温風や騒音が隣家の迷惑にならないような場所をお選びください。
- 室外ユニットの吹出口や吸込口付近に物を置くと、機能低下や騒音増大の原因になります。
- エアコンご使用中に異常音にお気づきのときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

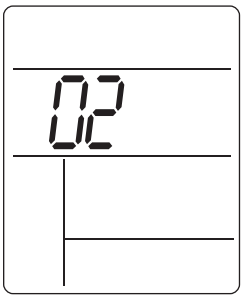
## 運転ランプが点滅するとき

⚠ ご注意

- 本体の運転ランプ（緑）とタイマーランプ（橙）が同時に、またはタイマーランプだけが点滅するときは、電源プラグを抜くか、ブレーカーを切ってから、10 分後にもう一度電源を入れて運転してください。その後もランプが点滅する場合は、正常でない可能性があります。

- 運転ランプ（緑）のみが遅い点滅をしているときは、自動霜取り運転をしています。故障ではありません。

## サービスコードのご確認（点検モード）




**サービスコード確認表**

| サービスコード | | 故障内容 |
|---|---|---|
| 01 | 23 | いずれかの番号が該当した場合は、お買い上げの販売店または弊社サポートセンターへご連絡ください。 |
| 02 | 30 | |
| 03 | 33 | |
| 06 | 34 | |
| 10 | 36 | |
| 11 | 38 | |
| 14 | 39 | |
| 15 | 46 | |
| 19 | 85 | |
| 20 | 86 | |

**1** 解凍洗浄 ボタンを５秒以上長押しする

**2** 解凍洗浄 ボタンを押すごとに、室内ユニットから「ピッ」と音が鳴り、リモコンのサービスコードの数字が変わる

- ボタンを１回押すと、１つのサービスコードが本体の制御基板に送信されます。押し続けてもサービスコードは変わりませんので、必ず１回ずつ押してください。

**3** 該当するサービスコードになると「ピピピピッ」と鳴る

- 停止 を押すと、サービスコードの確認を終了します。

# 故障かな？！と思ったら

ご使用中に異常が生じたときは、次の点をお調べください。それでも正常に戻らないときは、直ちに電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店または弊社サポートセンターにご連絡ください。

| こんなとき | お調べいただくこと／なおしかた |
|---|---|
| **すぐ運転しない** | ● 運転停止後にすぐに再運転した場合や、電源プラグをコンセントに差し込んだ場合、故障を防ぐため室外機ユニットは約 3 分間は運転しません。 |
| **運転しない** | ● 電源プラグがコンセントに確実に差し込まれていますか？<br>● ブレーカーが落ちていませんか？<br>● 停電ではありませんか？<br>● 漏電遮断器が働いていませんか？ |
| **運転ランプが点滅する** | ● 「運転ランプが点滅するとき」をご参照ください。<br>● 「据付説明書」の「8. 試運転の確認」の「異電圧を印加した場合」をご参照ください。 |
| **運転を停止しても止まらない** | ● 内部クリーン運転が設定されています。内部クリーン運転後に自動停止します。 |
| **運転を停止しても室外ユニットが停止しない** | ● 暖房運転を止めたときに、室外ユニットに霜が付いていると、自動的に霜取り運転を 4 ～ 15 分間行ってから停止します。このとき、運転ランプ（緑）が遅い点滅をします。 |
| **途中で止まる** | ● 「切」タイマーが働いていませんか？<br>● 他の人がスマートフォンで操作していませんか？ |
| **勝手に運転を開始する** | ● 「入」タイマーが働いていませんか？<br>● 他の人がスマートフォンで操作していませんか？<br>● 自動復帰機能（オートリスタート）が搭載されています。<br>エアコン運転中に停電しても、復帰後に自動で運転を再開します。 |
| **運転中の誤作動** | ● 雷が落ちたり、カーオーディオなどによって誤って動作することがあります。誤動作を発見した場合は、まず電源プラグを抜き、再度差し込み、リモコンで再度運転を開始してください。雷の危険がある場合は、コンセントから電源プラグを抜いてください。 |
| **冷えない / 暖まらない** | ● 「しずか」や風量が「弱」の場合は設定温度に到達するまで時間がかかったり、設定温度にならなかったりすることがあります。<br>● エアーフィルターが汚れていませんか？<br>● 除湿運転や送風運転になっていませんか？<br>● 室内ユニット、室外ユニットの吹出口・吸込口がふさがっていませんか？<br>● 「ECO」モードになっていませんか？<br>● お部屋の窓や戸が開いていたり、換気扇やガスコンロを使用していませんか？<br>● お部屋や屋外の温度・湿度が使用範囲外ではありませんか？<br>● パワーセーブの設定になっていませんか？ |
| **湿度が下がらない** | ● 冷房運転時に設定温度に達すると、弱い運転に切り替わるため湿度が下がりにくくなります。除湿運転に切り替えることをおすすめします。 |
| **風が弱い・止まる** | ● 暖房運転開始時、エアコン内部が温まるまでごく弱い風で運転します。<br>● 暖房運転時、お部屋の温度が設定温度より高くなると、室外ユニットが停止するとともに、室内ユニットはごく弱い風で運転します。<br>→設定温度をお部屋の温度より高く設定してください。<br>● 除湿運転のときは、ごく弱い風で運転することがあります。<br>● 自動運転のとき、弱めの風量で運転します。<br>● 暖房運転中、室外熱交換器に霜が付いた場合、暖房能力の低下を防ぐため自動で除霜運転を行います。その間送風は停止します。 |

| こんなとき | お調べいただくこと／なおしかた |
|---|---|
| **風がにおう** | ● エアコンが壁やじゅうたんや衣類などにしみこんでいる生活臭を吸い込んで、吹き出すためです。異常ではありませんが、気になる場合は専門業者による「エアコン内部洗浄」をおすすめします。 |
| **解凍洗浄や内部クリーンをしても二オイがとれない** | ● すでに付着した汚れやカビを完全に取り除くことはできません。気になる場合は専門業者による「エアコン内部洗浄」をおすすめします。 |
| **室内機の吹き出し口が結露する** | ● 冷房時に吹き出し口まわりが結露する場合は、左右ルーバーを風がまっすぐ出るように、上下フラップを下に下げすぎないよう角度を調整してください。 |
| **吹き出し口まわりが赤くなる** | ● 結露などで濡れた部分に一般的な雑菌や赤カビが繁殖し、赤く見えることがあります。薄めた中性洗剤などで拭いてください。 |
| **赤い水やぬるぬるした水が出る** | ● 一般的な雑菌や赤カビが繁殖し、赤く見えることがあります。薄めた中性洗剤などで拭いてください。 |
| **リモコンで操作できない** | ● リモコンの電池が消耗している。<br>● リモコンを室内ユニット受光部に向けていますか？<br>● 電池の向きは合っていますか？<br>● リモコン A/B スイッチの設定はエアコン本体と合っていますか？ |
| **音がする** | ● 「ポコポコ」音<br>ドレンホース内の水が逆流する音で、高層住宅や気密性の高い部屋で換気扇を回しているときや、室外に強風が吹いているときに発生します。お部屋の吸気口を開けると解消される場合があります。逆流防止部材（市販品）の取り付けをお買い上げ販売店にご相談ください。<br>● 「ピシッ」、「パキッ」音<br>温度変化でエアコンの樹脂部分が伸縮する音です。起動や停止時、解凍洗浄時に特に大きな音がすることがあります。異常ではありません。<br>● 「水の流れるような音」、「シャー」、「プシュー」音<br>エアコン内部に冷媒が流れているときや、冷媒の流れが切り換わるときに出る音です。異常ではありません。<br>● 暖房運転時は冷房運転時に比べ、最大能力値が高いため運転音が大きく感じることがあります。<br>● フィルターおそうじ運転中に、フィルターのホコリを取り除くため、エアフィルターのブラシや電気部品が作動し音がすることがあります。 |
| **室外ユニットから水や湯気が出る** | ● 暖房運転時に、室外ユニットに付着した霜を取り除く運転を行うことがあり、溶け出した霜が水や湯気となって出ることがあります。<br>● 冷えた接続配管に水が付き、流れ出ます。 |
| **室内ユニットから霧が出る** | ● 解凍洗浄や内部クリーン、冷房運転などのとき、お部屋の空気が急速に冷やされ、霧状になることがあります。 |
| **室内ユニットから水が漏れる** | ● ドレンホースにつぶれや詰まりがあると排水ができず水が漏れることがあります。すぐに運転を停止し、お買い上げの販売店にご相談ください。 |

# アフターサービスについて

- **保証書（添付）**
  「お買い上げ年月日」と「販売店名」等所定事項の記入および記載内容をご確認の上、お買い上げの販売店からお受け取りください。記載内容をよくお読みになり大切に保管してください。
- **保証期間：お買い上げ日から本体 1 年間**
  **（ただし冷媒系統は　5 年）**
- **補修用性能部品の保有期間　10 年**
  この商品の補修用性能部品は、製造元が製造打ち切り後 10 年保有しています。
  注）補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。
- **修理を依頼されるとき**
  「故障かな？！と思ったら」（☞ 30 ページ）にしたがってご確認ののち、直らないときは、まず安全のため電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店、または弊社サポートセンターへご連絡ください。その際に以下の内容をお知らせください。
  1. 型式：ユニット本体の下部の銘版に記入されています。
  2. 故障の状態：できるだけ詳しくご説明お願いいたします。
  3. 製品購入の年月日：保証書に記載されています。
  4. お客様のお名前とご住所（付近の特徴のある建物など）
  5. お電話番号
  6. 訪問させていただく希望の日時：ご都合のよい時間をお知らせください。
- **保証期間中は**
  保証書の規定に従って、出張修理、または（場合によっては）商品の交換をさせていただきます。
  （☞裏表紙）
- **保証期間終了後は**
  保証期間終了後は診断をして、修理できる場合はご要望により有料修理させていただきます。（出張診断のみでも料金がかかることがあります。）
- **修理料金の仕組み**
  修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。
  **技術料：** 診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
  **部品代：** 修理に使用した部品および補助材料代です。
  **出張料：** お客様のご依頼により、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。
- **その他**
  - 商品に異常がある場合には、お客様ご自身で修理されたり、手を加えたりすることは危険です。絶対にしないでください。
  - アフターサービスについてご不明な点は、弊社サポートセンターまたはお買い上げの販売店にお問い合わせください。

**<弊社サポートセンターについて>**

- **電話によるお問い合わせ**
  受付時間：365 日　9:00 ～ 18:00
  固定電話：0120-835-111
  携帯電話：0570-033-677（有料）
- **FAX によるお問い合わせ**
  FAX 番号：0570-06-1117（有料）
  お客様のご連絡先、型番、ご購入年月日、お買い上げ店、故障状況を詳しく記載してください。
- **メールによるお問い合わせ**
  電子メールでのお問い合わせは http://www.hisense.co.jp のお問い合わせのページで受け付けています。お客様のご連絡先、型番、ご購入年月日、お買い上げ店、故障状況を詳しく記載してください。
  受付時間：24 時間受付。土日・祝祭日を挟んだ場合、およびご質問の内容によっては、回答までに日数がかかる場合があります。あらかじめご了承ください。
  サポート受付に関しては変更させていただく場合がございます。
  弊社のホームページでサポート時間などをご確認の上、ご利用いただくようお願いいたします。

**ハイセンスサポートセンター　　0120-835-111**

# 長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

## 本体への表示内容

経年変化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために、電気用品安全法で義務付けられた以下の表示を本体に記載しています。

**【製造年】（本体に西暦 4 桁で表示してあります）**

**【設計上の標準使用期間】10 年**

設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

## 設計上の標準使用期間とは

- 運転時間や温湿度など、右記の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
- 設計上の標準使用期間は無償保証期間と異なります。また一般的な故障を保証するものでもありません。

## 経年劣化とは

長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

- 設置状況や環境、使用頻度が上記の条件と異なる場合、または本来の使用目的以外で使用された場合は、設計上の標準使用期間より短い期間で故障したり経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

**標準的な使用条件：**

JIS C 9921-3 ルームエアコンディショナーの設計上の標準使用期間を設定するための標準使用条件による

| 区分 | 項目 | | 条件 |
|---|---|---|---|
| 環境条件 | 電源電圧 | | 製品の定格電圧による |
| | 周波数 | | 50Hz/60Hz |
| | 冷房 | 室内温度 | 27℃（乾球温度） |
| | | 室内湿度 | 47%（湿球温度 19℃） |
| | | 室外温度 | 35℃（乾球温度） |
| | | 室外湿度 | 40%（湿球温度 24℃） |
| | 暖房 | 室内温度 | 20℃（乾球温度） |
| | | 室内湿度 | 59%（湿球温度 15℃） |
| | | 室外温度 | 7℃（乾球温度） |
| | | 室外湿度 | 87%（湿球温度 6 ℃） |
| | 設置条件 | | 製品の据付説明書による標準設置 |
| 負荷条件 | 住宅 | | 木造平屋、南向き和室、居間 |
| | 部屋の広さ | | 製品能力に見合った広さの部屋（畳数） |
| 想定時間 | 1 年間の使用日数（東京モデル） | | 冷房：<br>6 月 2 日から 9 月 21 日までの日 112 日<br>暖房：<br>10 月 28 日から 4 月 14 日までの 169 日 |
| | 1 日の使用時間 | | 冷房：9 時間 / 日<br>暖房：7 時間 / 日 |
| | 1 年間の使用時間 | | 冷房：1008 時間 / 年<br>暖房：1183 時間 / 年 |

# 仕様

| 型名 | | 室内<br>室外 | | 型番の数字に 22 の記載がある機種 | 型番の数字に 25 の記載がある機種 | 型番の数字に 28 の記載がある機種 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 種類 | | | | 冷房・暖房兼用セパレート形（インバーター） | | |
| 電源単相 | | | | 単相 100V 50/60Hz 20A | | |
| 冷房面積の目安 | 鉄筋アパート南向き洋室 | | $m^2$ | 15 | 17 | 19 |
| | 木造南向き和室 | | $m^2$ | 10 | 11 | 13 |
| 暖房面積の目安 | 鉄筋アパート南向き洋室 | | $m^2$ | 11 | 13 | 16 |
| | 木造南向き和室 | | $m^2$ | 9 | 10 | 13 |
| 冷房 | 能力 | | kW | 2.2 | 2.5 | 2.8 |
| | 消費電力 | | kW | 0.48 | 0.57 | 0.57 |
| | 運転電流 | | A | 6 | 6.4 | 6.4 |
| | 運転音（音響パワーレベル） | 室内 | dB | 55 | 59 | 59 |
| | | 室外 | dB | 56 | 58 | 58 |
| 暖房 | 能力 | | kW | 2.2 | 2.8 | 3.6 |
| | 消費電力 | | kW | 0.42 | 0.58 | 0.765 |
| | 運転電流 | | A | 5.3 | 6.5 | 7.8 |
| | 運転音（音響パワーレベル） | 室内 | dB | 55 | 59 | 59 |
| | | 室外 | dB | 53 | 60 | 60 |
| 通年エネルギー消費効率（APF）JIS C 9612:2013 | | | | 6.6 | 6.6 | 6.6 |
| | | 区分名 | | I | | |
| 冷媒 | | | | R32 | | |
| 充填量 | | | kg | 0.55 | 0.76 | 0.76 |
| 最大許容圧力 | | | MPa | 4.28 | 4.28 | 4.28 |
| 外形寸法（高さ×幅×奥行き） | | 室内 | mm | 298 × 799 × 340 | | |
| | | 室外 | mm | 530 × 660 (+92) × 275(+50) | 590 × 810(+91) × 280(+57) | 590 × 810(+91) × 280(+57) |
| 製品重量（梱包重量） | | 室内 | kg | 14（16.0） | 14.5（16.0） | 14.5（16.0） |
| | | 室外 | kg | 22（24） | 30.2（32.8） | 30.2（32.8） |
| 付属品 | | | | リモコン 1 個、単四形乾電池 2 本 | | |

1. この仕様の数値は 50Hz・60Hz 共通です。
2. 運転特性は、JIS C 9612：2013（日本工業規格）に基づいた数値です。
3. 運転音は試験室での測定値ですので、実際に据え付けた状態での運転音は周囲環境により異なります。
4. 本仕様は予告なく変更することがあります。
5. 本シリーズのエアコンは、外気圧が標準大気圧の 0.8 ～ 1.05 倍の環境下で安全に使用できます。

## ルームエアコン　保証書　出張修理

| | |
|---|---|
| 品番 | |
| お買い上げ日 | 年　月　日 |
| 保証期間 | お買い上げ日より本体 **1 年間**<br>（ただし冷媒系統は 5 年間） |
| お買い上げ店<br>住所・店名・電話 | |

【お客様情報】

| | |
|---|---|
| お名前 | |
| ご住所 | |
| お電話番号 | |


Hisense
ハイセンスジャパン株式会社
〒212-0013
神奈川県川崎市幸区堀川町 66-2 興和川崎西口ビル
サポートセンター電話番号：
固定電話：0120-835-111
携帯電話：0570-033-677( 有料)
受付時間：365 日　9:00 ～ 18:00


修理のお問い合わせに際して、＜修理規約＞
https://www.hisense.co.jp/repairpolicy/
をご確認ください。
あわせて、以下の＜無料修理規定＞
をお読みください。
FAX によるお問い合わせは、取扱説明書の「アフターサービスについて」をご覧ください。

**〈無料修理規定〉**

1. 取扱説明書・本体表示の注意書きに従い、正常な使用状態で保証期間内に故障した場合、本書記載内容の範囲内で無料修理いたします。お買い上げの販売店へ修理を依頼してください。
2. ご転居・ご贈答品などで、お買い上げの販売店に修理を依頼できない場合は、ハイセンスサポートセンターへお問い合わせください。
3. 保証期間中でも、次の場合には有料修理になります。
   (イ) 使用上の誤りや、不当な修理・改造による故障または損傷。製品に異常が認められない場合。
   (ロ) お買い上げ後の取付場所の移動・引っ越し・輸送・落下などによる故障または損傷。
   (ハ) 火災・水害・落雷・地震・その他の天災地変、公害・塩害・異常電圧などによる故障または損傷。
   (ニ) 一般家庭用以外（たとえば業務用・車両・船舶への搭載）に使用された場合の故障または損傷。
   (ホ) 本書のご提示がない場合。
   (ヘ) 本書にお買い上げ年月日・お客様名・販売店名の記入または押印がない場合
4. 保証書の規定に従って、販売店が修理をさせていただきます。( 保証書がありませんと、保証期間中でも代金を請求する場合があります。)
5. この保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
6. この保証書は日本国内においてのみ有効です。

★保証書にご記入いただいた個人情報は、保証期間内のサービス活動、以後の安全点検活動に利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。
★この保証書は、明示した期間・条件のもとで修理をお約束するものです。 したがって、この保証書により保証書発行者（保証責任者）およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店またはハイセンスサポートセンターへお問い合わせください。
★保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間については、取扱説明書のアフターサービスについて をご覧ください。
★離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理対応を行った場合は実費を申し受けます。
★据え付けや取り外しは専門業者へご依頼ください。お客様ご自身でおこなった据え付け不具合等については、保証対象外となります。

**愛情点検**

**長年ご使用のエアコンの点検を！**

**このような症状はありませんか？**

- 電源コードや電源プラグが異常に熱くなり、変色している。
- 焦げ臭いニオイがする。
- 運転中に異常な音や振動がする。
- 室内ユニットから水もれがする。
- ブレーカーがたびたび切れる。
- 架台や吊り下げなどの取付部品が腐食していたり、取付がゆるんでいる。
- その他、異常・故障がある。

**異常があればご使用中止**
事故防止のため、電源プラグをコンセントから抜いて、必ずお買い上げの販売店に点検をご依頼ください。

**廃棄時のご注意**

2001 年 4 月施行の家電リサイクル法ではお客様がご使用済みのエアコンを廃棄される場合は収集・運搬料金と再商品化等料金（リサイクル料金）をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村へ適正に引き渡すことが求められています。

特定化学物質の含有についての情報を下記ウェブサイトにて公開しております。
https://www.hisense.co.jp/jmoss/


**ハイセンスジャパン株式会社**
**〒 212-0013　神奈川県川崎市幸区堀川町 66-2 興和川崎西口ビル**



20201710-D